

○あけましておめでういっせいです○

「目出度さ」はそれはその通りではあります。私たちが「おらが春」は十分に「中々たる」以上であるうかといぶかしがられる年の初めでもあります。

●次年度学区社協会長への引き継ぎについてー私楠本はすでに15年間会長をやり続け、駅伝競走であれば、走者はそれぞれの受け持ち区間を全力で走り抜けるのに、私自身はすでに3、4区間をひとりで走り続けている気分です(実は全力疾走どころか人が見ていない時は歩いたりヘタリ込んだりです)。これまで2、30人の方に次の走者をお願いしてきましたが、私の交友の中からは引き受け手が見つからず、ついには来年度4月からの会長は「まちづくり協議会」の会長と事務局長に選任をお願いすることとなりました(学区社会福祉協議会もまちづくり協議会の構成員のひとつです)。初年度は私も全力で補佐しますが、どうか地域の皆さまにも広くご支援をよろしく願っています。

●学区社協の新年度新生に向けてー地域活動の転換期にあたって、学区社協が担う福祉とは何かをあらためて考えてみました。「福祉」の「福」も「祉」もともと「幸せ」ということ。ならば、わたしたちみんながとめる「幸せ」とは？それは、みんな違った個性を持つそれぞれがその個性のゆえに尊重され、みんながそれぞれに自分らしく生きられると

NPO法人
陽だまりの会

リユースセンター

リユースセンターは、交流センターの建物の東南角に位置しています。

ご家庭で不要になったいろいろな物品が来ています。「リユース」は資源節約の面からも、環境保護に貢献しています。ここでは、どのような物品があるか、一部をご紹介します。

昨年12月から交流センターは閉館し

いうことだらうと思います。地域で地域のために汗する人たち、団体と手を取り合い、生き生き元気に、そして楽しくやってゆく。新たにたくさんの方のご参加を期待します。

○お知らせ○

●毎年3月に行なってきた貸切バスによる一日研修ー昨年度予定した美山と京北町での研修は新型コロナウイルスの流行と一緒に流れましたが、本年度3月の研修は甲賀市方面で、メインに考える《やまなみ工房》は知的・精神的・身体的に障害をもつ90人によるアートの現場で、そこには年間3000人が訪れ、自身の世界を築き表現する作品は今世界を魅了しています。他に研修・交流先としては、児童養護施設《鹿深の家》《甲賀地域近所福祉推進協議会》《eこころステーション》《へき地力フェミハルカス》などの中から先方の都合にあわせて考えますが、はたして私たちの熱がコロナに勝てるでしょうか。

●今年の餅つき大会は!?ー昨年の餅つき大会は、残念なことにコロナの渦に巻き込まれ実行不能となりましたが、今年も以前のにぎわいを取り戻せるかどうか危ぶまれます。昨年の山中町でもち米づくりは限られた方々のご協力のもとでしたが、おかげさまで今年も30キロの収穫がありました。

●《さわやかクラブ》と《ふれあいサロン》ーいずれも1月も開催の予定ですが、中止の可能性も残ります。中止の場合は個別にお知らせします。第3水曜日の《さわやかクラブ》は「いつまでも元気で」がテーマで1月は保健師もお話や指

ていますが、連絡くださればご希望に応じます。



問合せ/箕田 090-4565-8506

導、相談に来てくれます。《ふれあいサロン》は第4水曜日、「楽しい時間を一緒に」がテーマです。食事をはさんで生け花や誕生会など。《やまみ楽市楽座金曜日フェ》はいったん再会しましたが1月は休む予定です。

比叡平小学校

学校長 青谷恭浩

教室等の環境定期検査のため来校された、学校薬剤師の方が感心しておられました。

「教室や廊下で検査をしていたら、子どもが『ありがとうございます』と言ってくれました。他の学校では『こんにちは』『何してるの?』はありますが、お礼を言ってくれた学校はここだけです。」

学校には様々な方が出入りし、トイレ清掃や消毒、検査等、安全に過ごすための作業をしてくださっています。「職員も子どもも、その方達に感謝の気持ちを伝えよう」と取り組み始めた成果が表れているようで嬉しいですね。全校集会では、本校教員が子どもたちに次のように話しました。

「これから、各列の一番前の人にプリントを渡します。自分の分を一枚とって、後ろの人に渡してください。その時、渡す人は『どうぞ』、受け取る人は『ありがとう』と言えるとよいですね。」体育館が、優しいやりとりでいっぱいになりました。各教室でも、学習プリントやお便りを配布する際の、「どうぞ」「ありがとう」は着実に増えてきています。素晴らしい事です。人は、一言があるだけで、うれしかったり、ほっとしたりするものです。安心して関われる気がします。相手の心を和ませる言葉が行き交う学級・学校をめざしています。それは健全な社会の礎になると信じます。決して、大げさな表現ではありません。子どもたちが、この国の将来を担っているのですから。

出前講座

孤立想定地域の防災対策

日時/2021年1月20日(水)13:30~15:00

場所/コミュニティセンター2F

講師/丸山忠司さん(大津市社会福祉協議会/防災ボランティアセンター長)(元大津市消防局長、元大津市危機・防災対策課長)

内容/大地震で長期間の孤立が想定されている山中比叡平ではどのようなことが起こり、どう備えたらよいのか?

主催/防犯・防災専門部会 共催/まちづくり協議会

1月17日(日)10時に行われる「我が家は大地震に大丈夫?!」も受講し、阪神淡路大震災を思い出し、自らの防災対策に活かしましょう。

やまの「こころば

やまのこころばに来る時のお願ひ
・保護者の方はマスクをご着用ください。
・参加する前に体温を測り、37度以上の熱がある時や具合が悪い時は参加を控えてください。
・健康カードの記入をお願いします。(体温・体調の確認)
・必ず入り口で手指を消毒してください。

《幼稚園の子育て事業》
前半30分程度保育園の2歳児と交流をしていきます。後半はおひさまルームと園庭で過ごします。
どんぐり・ころころ
1月21日(木)・1月29日(金)・2月

4日(木)いずれも10時半~11時半
対象は未就園の2・3歳児、親子です。参加登録は、随時行っています。
《保育園の子育て支援事業》
ここにこキッズ/コミセン
1月13日(水)10時・2月10日(水)
《子育て講座》
1月19日(火)10時~11時
人形劇「ころりん」
場所/やまのこころば2階遊戯室
※参加希望の方はやまのこころば迄
《園庭開放》月々金曜日10時~17時
対象は、未就園の親子、降園後の在園児親子です。
お問い合わせ・やまのこころば
(529-2700 保育園)
(529-2060 幼稚園)迄

「我が家は大地震に大丈夫?!」

日時/2021年1月17日(日)

午前10時

場所/コミュニティセンター2F

講師/構造設計一級建築士 最上公彦

主催/防犯・防災専門部会

共催/まちづくり協議会

子ども図書館だより

10時~12時

1月の開館日

10日(日)・17日(日)

23日(土)・24日(日)

31日(日)

寄贈のお願い

ブックエンドの寄贈、ありがとうございます。引き続き1つでも2つでも結構ですので寄贈をお願いします。図書館の寄贈はこの1ヶ月で100冊以上の寄贈がありました。大変ありがとうございます。引き続きよろしくお願ひします。

おやまのおみせ Vol.4

人形作家 藤後俊子さん主宰

ドールガーデン

三丁目のお宅兼アトリエでお人形の制作に日々勤んでおられる「ドールガーデン」主宰の人形作家・藤後俊子さん。

子育てが一段落してからのお人形作りは試行錯誤だったとか。レッスンの傍ら全国のデパートへ出店。横浜人形の家での展示、びわ湖大津館では20年に及ぶ展覧会を重ねて来春には、京都銀閣寺近くの白沙村荘併設のレストラン「ノアノア」二階で個展が開催されます。

人の心に愛を生み出すお人形を目指して一体ずつ心を込めて手作り、ドレスには英国のリバティ社の生地を使っておられます。

生徒さんと一緒に愛らしいもの、美しいものを作り求める日々は楽しくて頂点がないと仰っていました。

お人形のレッスン・購入ご希望の方は下記にお問い合わせください。

人形作家 藤後俊子個展

「いとほしきものたち わたしのお人形」

とき/2021年3月25日(木)~31日(水)

ところ/文化庁登録有形文化財指定

白沙村荘橋本関雪記念館

併設イタリアンレストラン

NOANO(ノアノア)2F 特別室

京都市左京区浄土寺石橋町37

075(771)4010

藤後俊子(ドールガーデン)

大津市比叡平三丁目11-5 TEL/080-1439-4455

https://dollsg.exblog.jp

広報総集編掲載特典



リビングの一角に可愛く並べられたお人形達

ティールボットに被せるティールコゼー。生地は主にリバティ使用。



※感染症の流行状況などによって時間の変更や中止になる場合があります。